

カリフォルニアの山林火災 - 西日本防災システム

2013 08 29

世界遺産に登録されている米カリフォルニア州のヨセミテ国立公園付近で、8月17日に**山火事**が発生し、2週間近くが経過しましたが、火は燃え広がり続けているようです。

AP通信によりますと、国立公園の一部にも延焼し、これまでの焼失面積は約**758km²**で、同州史上で火災規模は7番目となり、東京23区の総面積(約618km²)を上回る規模に達しているようです。火の手はサンフランシスコ市に電気を供給する水力発電施設にも迫っているようです。地元消防当局は約3700人の隊員を動員し消火にあたっていますが、現場はここ2年間、干魃続きだったこともあり、火の勢いは止まらず消火活動は難航しているようです。

これまでに消防士など4000人あまりが出動して消火に当たっていて、8月28日夕方の時点で30%は火勢を食い止めたそうですが、雷雨の影響で風向きが急に変わる恐れがあり、今後の消火活動も難航が予想されるようです。

ヨセミテ管理当局によりますと、ヨセミテ国立公園の敷地内も数千haが焼失したようです。ですが、有名な一枚岩「エルキャピタン」など多くの観光名所があるヨセミテ渓谷周辺は、まだ火災から離れているため安全だということです。

現場で命がけの消火活動を行っておられる消防隊の皆様と、周辺の皆様のご安全と 火災が一日でも早く終息しますことを お祈りいたしております。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 